

## 令和2年度 研究一覧

### 【個人・団体等からの助成で行った研究】

- ・ 小児脳腫瘍における遺伝学検査を加えた臨床病理学的検討
- ・ 薬物療法の治療効果を予測する泌尿器がん遺伝子産物の組織内発現解析システム構築
- ・ 治癒切除後膀胱癌におけるマイクロサテライト不安定性（MSI）の発現率と臨床的意義
- ・ Pharmacokinetics に基いた小児抗がん剤治療法の開発
- ・ 高齢者に対する同種造血幹細胞移植の移植前リスク評価方法の確立
- ・ 強度変調回転照射（VMAT）における新たな線量検証評価法の開発

### 【がん医療の向上を目的に事業を行う者等からの助成で行った研究】

- ・ 成人白血病関連疾患に対する同種造血幹細胞移植の成績向上に関する研究
- ・ がん予防・疫学および骨・関節領域における研究活動
- ・ 早期舌がんの腫瘍微小環境に浸潤する免疫細胞における immune checkpoint の発現の後発頸部リンパ節転移の予後因子としての意義
- ・ 原発不明がんの検討
- ・ 尿路生殖器悪性腫瘍における EphA2 発現の免疫組織学的研究
- ・ 大腸癌における cancer stem cell マーカー発現の臨床的意義
- ・ 胃癌・食道癌における臨床研究およびバイオマーカー研究（食道胃接合部癌におけるバイオマーカーとしての cancer stem cell マーカー発現の意義）
- ・ 乳癌を始めとする固形がんを対象とした組織上シグナル伝達解析と治療への応用
- ・ 癌、甲状腺癌を対象としたオルガノイドライブラリーの作成および新規治療法開発
- ・ 超音波診断を主軸とした、頭頸部癌一次治療後効果判定および経過観察
- ・ 大腸癌における癌幹細胞マーカー発現の臨床的意義
- ・ 胃癌における癌幹細胞マーカー発現の意義
- ・ 局所進行膀胱癌（LAPC）症例に対する十二指腸ステントの有効性の検討
- ・ 癌、甲状腺癌を対象としたオルガノイドライブラリーの作成および新規治療法開発
- ・ 腹腔内洗浄液中の microRNA 解析による胃癌再発予測マーカーの検索
- ・ 胃癌腹膜播種の免疫学的メカニズムの解明
- ・ 乳癌を始めとする固形がんを対象とした組織上シグナル伝達解析と治療への応用
- ・ 治癒切除後にS-1による補助化学療法を受けた局所進行胃癌患者におけるGLI11 遺伝子月元の臨床的意義